

# 秋保大滝植物園だより No.3 秋号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。今回は秋です。



ヤマブドウ【山葡萄】(実) 食べられる  
実：10月 日本に野生するブドウの代表。  
高級蔓細工に使われる。



シラヤマギク【白山菊】  
花：8～10月 茎や葉にザラザラした  
毛が生えている。下部の葉の柄は長く、  
ひれがあるのが特徴。



オミナエシ【女郎花】 品種  
花：8～10月 秋の七草のひとつ。野  
生のは激減している。花の時期、く  
さい早いとする。



ヒオウギ【檜扇】(実) 品種  
実：9月下旬～11月 初夏に黄赤色の  
花を咲かせる。種子は黒く光沢があり綺  
麗なので、お客様にも親しまれている。



ガマズミ【英迷】(実) 食べられる  
実：9月下旬～11月 スイカズラ科  
からレンブクソウ科に変更になる。ヨ  
ツズミ、ヨツノメとも呼ばれる。



ヒメシャジン【姫沙参】  
花：8月～9月 ミニ高山区にあり。  
日本の固有種。日当たりのよい岩場の  
割れ目や砂礫地を好む。



ツルニンジン【蔓人參】 蔓性  
花：8月下旬～9月 キキョウの仲間。  
根は太く、朝鮮人參に似ている。傷つけ  
ると白い汁がでる。



ミヨウガ【冥加】(実) 半野生化  
実：9月～10月 まれではあるが、  
夏の気象条件があつと多く観ることが  
出来る。



ムラサキシキブ【紫式部】(実)  
実：10月～11月 クマツヅラ科から  
シソ科に変更になった。園内の西から北  
遊歩道沿いにみられる。



ノコンギク【野紺菊】  
花：8月～10月 野や山にごく普通  
に生えている。葉の両面には毛があり、  
ザラザラしている。



ツルリンドウ【蔓竜胆】 蔓性 (実)  
実：9月～11月 花と実が同時につ  
くこともある。花よりも実のほうが目  
立つ。



コルチカム (イヌサフラン)【犬泪夫藍】  
花：10月 ユリ科からイヌサフラン  
科に変更になった。球根が増える。  
園芸品。



シロバナハギ【白花萩】 品種  
花：9月 マメ科植物の路にあり。ニシ  
キハギの色変わり。



キクタニギク【菊涙菊】(アワコガネギク)  
花：9月～10月 秋保周辺で  
は崖や土手のような場所に生えてい  
る。栽培菊の葉に似ている。



シロバナホトトギス【白花杜鵑草】  
花：10月 園芸品。四季の散策路に  
あり。園内には、野生のシロバナヤマ  
ジノホトトギスも自生している。



ブルーサルビア 園芸品  
花：8月～10月 花壇に植栽してい  
る一年草。毎年植え替えを行ってい  
る。正式名はメアリー・セージ。



アキシバ【灰汁柴】(実)  
実：8月～10月 園内の自然林散策  
路やすだれ滝遊歩道沿いに多く自生し  
ている。実は7mmほどで赤く熟す。



シュウメイギク【秋明菊】白花 品種  
花：9月～10月 科は違うが、菊の花  
に似ていることから名がついた。本来の  
紅紫色もあり。



タマゴダケ【玉子茸】 キノコ  
発生時期：8月～9月 初めは白い玉  
子形のツボを被って出てくる。園内の  
所々に発生する。



カマキリ【螳螂】 昆虫  
繁殖時期：5月～10月 園内のあ  
ちこちで観ることができる。